

～ 育児休業体験談 & 上司からの応援コメント ～

【育児休業体験談】 本社 技術開発部 広川さん 育児休業期間：33日間

◆ 育児休業を取ろうと思ったきっかけ

里帰りを終えた後は夫婦二人での育児となり、相互が対等に家事/育児を担当できるようになろうと思ったからです。

◆ 休業中はどんな事をしていたか、それにより気づいたこと、感想

炊事を中心とした家事と授乳以外の育児全般をしていました。
後半は娘と二人で留守番して妻に自由時間をもってもらったり、職場復帰後を想定した生活の体制づくりとシミュレーションを行っていました。
敢行した感想ですが、乳児と二人きりの留守番は結構なプレッシャー。
妻が午睡している間に予行練習したりして、徐々に慣れていきました。

◆ 育児休業を取ると決めた際の家族、奥様の反応はいかがでしたか？

反応らしい反応は覚えていないですが、育児休業終了時には大変感謝されました。

◆ 育児休業を取ろうと決めた際の周囲の反応はいかがでしたか？

身の回りでは男性の育児休業取得者は多くなく、友人や親戚を筆頭に会う人みんなから会社を誉められました。育休取得に際しては直属の上長が全面的に協力していただき、スムーズに休業に入ることができました。



【上司からの応援コメント】 本社 技術開発部 星野部長

◆ 部下が育児休業を取得した際に配慮した点は？

本人から奥様が妊娠安定期に入った頃に育休取得希望の意向がありましたので、早めに休業中の業務調整ができました。おかげで約1か月間業務を気にせず育児休業して貰えました。乳児時期の育児は24時間休みなく大変です。新米ママ・パパが協力することで、親としての自覚と成長を願っていました。

◆ 部下の仕事と家庭の両立をどう応援しているか、応援メッセージ

仕事と家庭両立はON・OFFの切り替えが大切です。多趣味でいつも全力疾走する広川さんは、少し奥様・お嬢さんと共通の趣味を持ち、脱力して一緒に過ごす時間を多めにとることを心掛けてほしいかな。仕事では、育児疲れによる寝不足に注意して、いろんな業務を通じて成長して頂けたら良いと思います。

～ 育児休業取得者の声 ～

◆ 育児休業を取得したきっかけ

- 会社の制度が整っていたこと、妻や同居家族の負担を考えてです。
(土木 40代 12日間取得)
- 出産と長男の入園時期が重なり、妻の負担を少しでも軽くしたかったので。
(土木 40代 14日間取得)

◆ 育休中はどんな事をしていたか、それにより気づいたこと

- 沐浴・おむつ交換・抱っこ・ゲップだし・買い物。
妻は赤ちゃんの授乳にあわせて起きなければならない、生活リズムが不規則になってしまい、疲れていると思います。自分ができることにより妻の負担軽減をしたいと強く思いました。
(土木 40代 12日間取得)
- 赤ちゃんの沐浴担当。そのほか家事全般と長男の相手。
(土木 40代 14日間取得)

◆ これから育児休業を取ろうとしている方へのメッセージ

- 出産時の立会いや面会が制限され、退院した時点で父と母で1週間ほど経験の差がつき(里帰り出産の場合はさらに+α)、最初是不慣れな育児になるかと思いますが、大丈夫です。やっていく内に慣れます。育児スキルを集中取得するためにも育児休業制度を活用してみてもいかがでしょうか。
(技術開発 20代 33日間取得)
- 出産予定日が遅れた場合も考慮して、休業日数を多くとることをおすすめします。業務の都合もあると思いますが、奥様・赤ちゃんのために1ヶ月検診が終わる頃までは育児休業されるとよいです。
(土木 40代 12日間取得)
- 遠慮せず育児休業を取得して、少しでも奥様の手助けをして下さい。
(土木 40代 14日間取得)

◆ 育児休業を取ると決めた際の家族、奥様の反応はいかがでしたか？

- 仕事のことを心配してくれましたが、「ありがとう」と、とても喜んでくれました。
(土木 40代 12日間取得)
- 色々と不安もあったようで、ほっとした様子でした。
(土木 40代 14日間取得)

◆ 育児休業を取ろうと決めた際の周囲の反応はいかがでしたか？

- 上司、現場の先輩は休業取得を積極的に応援してくれました。
(土木 40代 12日間取得)
- 「現場のことは気にせず育児に専念するように」と声を掛けてもらいました。
(土木 40代 14日間取得)

※社内報には、ほかにも多くの取得者からの声を頂戴しております。

【育休取得者の上司からはこんな応援コメントを頂戴しています】

◆ 部下が育児休業を取得した際に配慮した点は？

- 気兼ねなくスムーズに育児休業を取得してもらうには、職場内への早めの周知と業務分担の調整が重要です。若手社員の家庭の事情を早めに把握するため普段のコミュニケーションに心掛けています。

◆ 部下の仕事と家庭の両立をどう応援しているか、応援メッセージ

- 仕事はこの先長く続きますが、子供はすぐ成長します。育児は大変ですが、成長を見守れるのは今しかありません。ぜひ育児休業を取得して、楽しく貴重な思い出を作ってください。